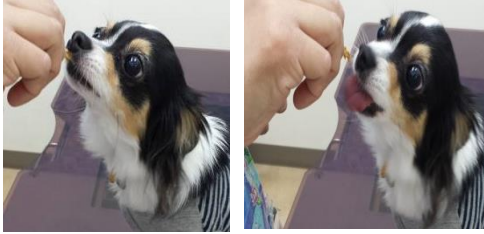




## 第2回目 【歯磨き】

あなたの愛犬、愛猫に歯磨きをしていますか？  
現在3歳以上の犬、猫の約80%が歯周病にかかっていることが分かっています。  
お口の健康を保つためには歯垢をためないことが大切です。

①



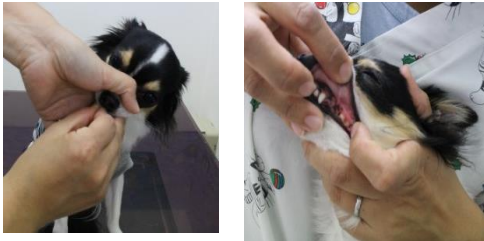
### 歯磨きを上手に行うステップ

#### 1. 口、歯に触られる事に慣れさせます。

- ① 好物を口元に差し出します。
- ② 好物に集中している間にマズルを反対の手のひらで包むようにします。  
慣れてきたら指で唇をめくる練習をします。

少しでも触らせてくれたら、そのまま好物を与えてほめてあげましょう！  
これを繰り返し、口に触る時間を徐々に増やしていきます。

②



#### 2. ガーゼを使って歯を触り、マッサージをします。

- ① 指に水で濡らしたガーゼを巻きつけます。
- ② 口の中をマッサージします。（まずは前歯から）  
始めは慣れるために缶詰の汁などをつけてもよいでしょう。  
歯の表側に慣れてきたら裏側もマッサージしていきます。  
できたら必ずご褒美をあげましょう！

①

②



#### 3. 歯ブラシに慣れさせます。

口を閉じたまま前歯の表面に当てる所から始めます。

最初は歯ブラシを一瞬あてて、すぐにご褒美をあげます。  
少しずつ時間を延ばしていきましょう。  
この時も水やぬるま湯でブラシを濡らしてから使用します。



## 4. 歯ブラシで歯を磨く。



まずは磨きやすい歯からゆっくりやさしくブラシを動かします。  
1ヶ所磨くごとに褒美をあげほめてあげましょう！

前歯を磨くのに慣れたら、少しずつ奥の歯へ移動します。  
奥歯まで磨けるようになったら裏側も磨いていきます。



※ガーゼと同じ要領で軍手を使用する方法もあります。



歯ブラシが好きになるように、できたら必ずほめて  
ご褒美を与え、ほんの少しの時間から  
ゆっくり長い時間をかけて練習しましょう！  
飼い主さんもふれあいの時間として楽しみながら  
行うようにしましょう！

## 歯磨きの注意

### 歯ブラシ

- ・ 柔らかめのものを選びましょう。
- ・ 犬の口の大きさに合ったものを選びましょう。  
(前歯の2～3本程度の大きさのもの。人間用の子供用歯ブラシでもOKです。)

### 歯磨き

- ・ 歯磨きは力を入れすぎないようにしましょう。力を入れすぎると犬が嫌がる場合があります。
- ・ 人用の歯磨き粉は使用しないで下さい。
- ・ 子犬の歯の生え変わりの時期には優しく口を触る練習を十分にし、強くこすらないように気をつけましょう。
- ・ 歯周病などの病気がある場合、痛みをとめない歯磨きを嫌がる場合があります。治療を行い痛みのない状態になってから歯磨きを始めましょう。

※ ご不明な点、詳しくは病院スタッフにおたずね下さい。

※ 病院スタッフ作成新聞「わかば」について

皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい。  
「こういう情報を掲載してほしい」など、どんなご意見でも結構です。  
スタッフまでお気軽にお声かけ下さい。

**アニマルウェルネスセンター**

東京都西東京市谷戸町1-27-8

Tel:042-438-7811 Fax:042-438-7812